

新潟県パワーリフティング協会 スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞の遵守状況について

※当協会が定める規則等のうち、公開可能なものについては、次のページにて公開している。<https://niigata-powerlifting.jimdofree.com/>

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
1	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきである。	(1) 法人格を有する団体は、団 体に適用される法令を遵守して いるか。		(新潟県パワーリフティング協会は法人団体ではない。)
2	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきである。	(2) 法人格を有しない団体は、 団体としての実体を備え、団体 の規約等を遵守しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県パワーリフティング協会規約を平成15年11月30日役員会議にて承認され制定、以後施行してる。（平成16年4月、新潟県体育協会加盟） ・規程に伴い4月に総会、11月に理事会を開催し、予算、決算の報告、役員名簿確認、事業計画、役員改正等の確認や変更を、総会、理事会の多数決にて決定している。 ・平成16年よりゆうちょ銀行、第四銀行（現、第四北越銀行）に「新潟県パワーリフティング協会」名義の銀行口座を2通開設、選手の参加費や登録費の送金、（公社）日本パワーリフティング協会や（公財）新潟県スポーツ協会などへの振込等に活用中。
3	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきである。	(3) 事業運営に当たって適用さ れる法令等を遵守しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県パワーリフティング選手権大会、北信越パワーリフティング選手権大会等、（公社）日本パワーリフティング協会公認の正式大会を公共の体育館等をお借りして開催する際は、開催要項等関係書類を規定日時までに準備して使用申請している。 ・最近はコロナ感染対策のため、選手、役員向けに「新型コロナウイルス感染症対策のための遵守事項」「新型コロナウイルス感染症対策のための遵守事項」を添付中。無観客、選手と役員のみで大会開催、開会式、表彰式はなし、消毒とマスクやFaceシールド着用など感染対策をして運営することを、公共施設に申請している。 ・新型コロナウイルスでまん延防止中期間などに大会開催日が当たった場合は延期か最悪中止を予定。（令和2年度は4月の総会にて今年度開催予定の新潟県パワーリフティング選手権大会、ベンチプレス選手権大会等も全て中止ということと決定した。）
4	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきである。	(4) 適切な団体運営及び事業運 営を確保するための役員等の体 制を整備しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・会計処理は大会終了後に決算書類を会計、事務局、の2名で領収書、レシートなどから計算して決算書を作成している。毎年2月末くらいに監査役員2名に監査してもらい、署名捺印、そちらの決算書類を4月の総会で報告。協会として、大型備品（大会用のパワーラック、ウエイトプレートなど）の購入が必要な場合は総会、理事会にて協議して承認をいただき購入している。 ・近年はコロナ感染の影響もあるが、審判員、指導者の育成等ができない状態が続いている。（公社）日本パワーリフティング協会がZoomで開催している、審判員講習会、弁護士によるスポーツインテグリティ講習会などには役員、選手共々参加するよう紹介はしている。
5	[原則2] 組織運営に関する目指すべき基 本方針を策定し公表すべきである。	(1) 組織運営に関する目指すべ き基本方針を策定し公表してい るか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・組織運営に関する基本方針は（公社）日本パワーリフティング協会に準ずるものとして活動している。 ・新潟県パワーリフティング協会HPがあり、協会規約、組織図をPDFで公開している。

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
6	[原則3] 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	(1) 役職員に対しコンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・（公社）日本パワーリフティング協会が開催が令和3年2月、顧問弁護士による役員向け研コンプライアンス研修会を開催、新潟県の役員や指導者が参加した。 ・同じく（公社）日本パワーリフティング協会が開催が令和3年2月の別日に審判員向けの弁護士による「審判員コンプライアンス研修」を開催、新潟県の審判員が参加した。 ・新潟県パワーリフティング協会独自ではコンプライアンスに関する研修会は実地していない。
7	[原則3] 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・（公社）日本パワーリフティング協会が開催が令和3年2月、顧問弁護士による役員向け研コンプライアンス研修会を開催、新潟県の役員や指導者が参加した。 ・同じく（公社）日本パワーリフティング協会が開催が令和3年2月の別日に審判員向けの弁護士による「審判員コンプライアンス研修」を開催、新潟県の審判員が参加した。 ・新潟県パワーリフティング協会独自ではコンプライアンスに関する研修会は実地していない。
8	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・会計処理は新潟県パワーリフティング協会第六章 会計に基づき処理している。大会終了後に決算書類を会計、事務局、の2名で領収書、レシートなどから計算して決算書を作成、理事長に確認をお願いしている。全ての大会や会議が終了した2月くらいに年度全体決算書を作成。レシート、領収書はノートに貼り付けで保管中。 ・毎年2月末くらいに監査役員2名に監査してもらい、署名捺印、その年度決算書類を4月の総会で報告。協会として、大型備品（大会用のパワーラック、ウエイトプレートなど）の購入が必要な場合は総会、理事会にて協議して承認をいただき購入している。 ・近年はコロナ感染等で大会が中止や予定が立たないこともあり、年間予算は出せていない状態。
9	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年4月に新潟県体育協会（現（公財）新潟県スポーツ協会）に加盟、その年から平成元年まで年間予算書、開催要項等を提出してスポーツ振興支援事業として年間10万円を補助金として支給されてきた。平成2年（2020年）はコロナ感染の全国的な拡大、新潟県でもコロナ感染対策で公営の体育施設などが休業要請があり、年間を通して大会は開催しないとことを総会で決定した。そのためスポーツ振興支援事業は申請していない。このスポーツ振興支援事業が令和3年より中止となったため、現在は（公財）新潟県スポーツ協会からは補助金は受けていない。 ・令和3年は新潟県スポーツ課からコロナ感染対策のとして新潟県スポーツイベント等開催支援事業補助金を第19回春季ベンチプレス選手権大会開催時（令和3年4月18日）に33,000円支給を受けることができた。（アルコールスプレー、非接触体温計などの購入） ・補助金申請時は（公財）新潟県スポーツ協会、新潟県スポーツ課の支援事業要項に適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を守り、請求している。
10	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県パワーリフティング協会規約 第六章会計の第20条、第21条に基づき、会計、事務局2名で収支決算書を作成、理事長に確認をお願いしている。 ・会計監査は規約第六章会計の第22条に基づき新潟県パワーリフティング協会の理事から2名の監査役員に収支決算の監査をお願いして精査していただき翌年の総会に開示し報告している。 ・現時点では外部の税理士、公認会計士などには監査はお願いしていない。
11	[原則5] 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県パワーリフティング協会のHPにて協会規約、協会組織図をPDF書類にて開示中。

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
12	[原則5] 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県パワーリフティング協会のHPにて協会規約、協会組織図をPDF書類にて開示中。 国体公開競技パワーリフティング新潟予選大会の開催要項には出場資格に「国体公開競技パワーリフティングに参加する意思があること。（上位3位までの選手は、国体公開競技北信越予選会に参加が必要。）」と明示してある。
13	[原則6] 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合ガバナンスコード<中央競技団体向け>の個別の規定についてもその遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<中央競技団体向け>の規定があるか。 （ある場合は下記に記述） 原則■について	B	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県パワーリフティング協会の上位団体（公社）日本パワーリフティング協会のHP、ガバナンスコード自己説明公表・規程が公開されている。新潟県パワーリフティング協会のもこれに準じている。
14	[原則6] 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合ガバナンスコード<中央競技団体向け>の個別の規定についてもその遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<中央競技団体向け>の規定があるか。 （ある場合は下記に記述） 原則■について		

○公表の際は、このExcelファイルをPDF等に変換し、自身のウェブサイト等で公表してください

*「対応状況」欄には、下記 A B C のいずれかを記載ください。

【対応状況に係る自己評価】

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない